

出身国情報の重要文書 ブルキナファソ

2022年3月14日更新

国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）

UNHCR「[ブルキナファソへの帰還に関する UNHCR 見解（UNHCR Position on Returns to Burkina Faso）](#)」（2021年7月1日）[外部リンク：[ecoi](#)] / 訳文なし

英国内務省

該当なし

オーストラリア外務貿易省（DFAT）

該当なし

欧州連合難民機関（EUAA） / 旧欧州難民支援事務所（EASO）

EASO「[クエリー回答：Bitou（ブルキナファソ南東部）でFGMを拒否した家族への差別、ほか](#)」（2019年2月21日）[外部リンク：[ecoi](#)] / 訳文なし

その他の主な文書（2020年以降に発出）

イタリア内務省「[ブルキナファソの治安情勢（Situazione Della Sicurezza In Burkina Faso \(Ad Esclusione Delle Paese\)\)](#)」（2022年2月17日）[外部リンク：[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

フランス難民・無国籍庇護局（OFPRA）「[ブルキナファソ：2019年の治安状況（Burkina Faso : Situation sécuritaire depuis 2019）](#)」（2020年6月23日）[外部リンク：[OFPRA](#)] / 訳文なし

ベルギー難民・無国籍者弁務官事務所資料研究センター（CGRS）「[COI フォーカス - ブルキナファソ：治安状況 附録（COI Focus - Burkina Faso: Situation sécuritaire - Addendum）](#)」（2021年6月17日）[外部リンク：[EUAA COI Portal](#)] / 訳文なし

ACCORD「[ブルキナファソに関するクエリー回答：FGMの広まり、法的な規制と組織（Anfragebeantwortung zu Burkina Faso: Verbreitung von FGM, rechtliche Bestimmungen und Organisationen \[a-11195-8\]）](#)」（2020年4月7日）[外部リンク：[ecoi](#)] / 訳文なし

※ ハイライトは、入管庁が仮訳している文書。